

158. コブダイ

冬



◇撮影後のコメント◇

何とも形容できない初めての味。大変素晴らしい美味。これがコブダイの味なのかと感心しきり。今度、いつ会えるのか。一期一会を痛いほどに噛みしめる。県内夏に漁獲が多いが、別名「寒鯛(かんだい)」と呼ばれることから時季は冬に決定した。試食の残りは冷凍したのだが、いつまであるのか。もう一度巡り合わせて欲しい逸品。

もう気が遠くなるほど待ち続けていた。当魚「いしかわ旬の鮭だより*百選譚」の構想時点の最初の最初から候補にあった。店頭では見かけないが、(県)水産センターのサイト「石川の四季のさかなカレンダー」によると年1.0tの漁獲がある。漁獲はあるが店頭に出ない。出ないが漁獲はある。の堂々巡り。当然、現物が無いから候補から外さざるを得なかったが、漁獲があるから必ず出会えると信じて「鮭のネタ・鯖のネタ」のネタ帳の片隅には、次の候補メモとしてずっと消さずにその名を残し続けてきた。

機会は突然、思いがけないタイミングで訪れた。いつも利用する鮮魚店に柵取りされたバック詰の形で見かけた。大きな1尾が小分けされ、その一つを購入した。その時点では出会えた・手に入った喜び・嬉しさに舞い上がり気付かなかったが、振り返ると、当魚が美味しいから、誰かが買い占めて、店頭に出ないことに間違いないと、今気付いた。